



# 「鶴岡型小中一貫教育」骨子提案

## 市総合教育会議 少子化問題が検討の最大要因

令和4年第1回鶴岡市総合教育会議が21日開かれました。会議では、令和7年度(2025)からの実施を目指し、「鶴岡型小中一貫教育」の骨子が初めて提案されました。

小中一貫教育とは、これまで別々の組織として設置されていた小学校と中学校を、義務教育9年間に、一貫性

「中一ギャップ」不登校が大幅に増加  
小中一貫教育の導入理由に大きくあげられているのが、「中一ギャップ」です。子ども達が小学校から中学校へ進学する際、新しい環境に不適

を確保した取り組みで、教育活動を行うものとされています。対応が出来ることされています。

会議では、本市の「中一ギャップ」の実態として、令和3年度の不登校数(30日以上欠席)が、小学6年生で14人に対し、中学1年生で43人(うち新規35人)と大幅に増加しているとしていいます。

その要因は、無気力

・不安、生活の乱れなど自分に係る状況が52%、進路に係る不安13%、友だち関係12%、学業不振11%とのこと。

令和4年現在の児童生徒数は約8500人で、10年度は約7000人に減少し、1000人未満の小学校が8校から12校へ、中学校が2校から3校へ、複式学級は2校から5校になると見込まれています。

また、貧困や虐待等の複雑な家庭環境で育つ子どもの増加や、特別支援教育の対象となる子どもの増加、いじめや不登校児童生徒の増加、外国語教育の充実やGIGAスクールの構想などの時代の要請等、学校課題の多様化

教育委員からは、「子ども達の視点や環境に対応することが大切である」「9年間、同じ人間関係が続くことへの対応や、特別支援体制の在り方等、課題の検討も必要である」などの指摘がありました。

・複雑化していることから、学校単位での努力だけでは十分な対応が難しくなっているとのこと。

骨子案では、令和5年に基本計画を策定し、6年度に一貫校設置に向けての条例・規則の制定を行い、7年度から実施するとしています。

少子化で小規模校・複式学級増加

6年度までは現行の学校運営協議会を継続し、5年度から全中学校区ごとに学校運営協議会への移行準備を進め、7年度から新しい学校運営協議会をスタートするとしています。

小中一貫教育が検討される最大の要因は、少子化問題です。

鶴岡市は前複本市政下で、「複式学級の解消」を目的に、平成26年度から4年間で小学校を14校も一気に廃校しました。

学校統廃合で、地域や子ども達は本当に良かったのか、学校がなくなり、雇用と経済、

### 「鶴岡型小中一貫教育」等の推進予定



#### 1 新しい鶴岡型小中一貫教育 R7スタート!

- 令和4年度に関係課、校長会等で協議し、小中一貫教育基本計画(案)を作成する。
- 令和5年度に「小中一貫教育基本計画策定委員会」を開催し、「鶴岡型小中一貫教育基本計画」を策定する。
- 令和6年度に各中学校ブロックで具体計画を検討するとともに、一貫校設置に向けての条例・規則を制定する。

#### 2 新しい学校運営協議会 R7スタート!

- 令和6年度までは、現行の学校運営協議会を継続する。(R4現在⇒朝六小、黄金小、大泉小、上郷小、西郷小、豊浦小・豊浦中、東栄小、渡前小、あさひ小・朝日中、あつみ小、鼠ヶ関小 計13校、11協議会)
- 令和5年度から中学校ブロック毎の学校運営協議会への移行・準備を始め、令和6年度に学校運営協議会規則を改定する。(各中学校ブロック毎の設置、委員の人数、任期)

(掲載した資料は、市総合教育会議の配布資料から転載しました)

児童生徒数等の推移	R4	R10
小学校児童数	5,513	4,387
児童数100人未満の小学校の校数	8	12
複式学級のある小学校数	2	5
中学校生徒数	3,013	2,678
生徒数100人未満の中学校の校数	2	3

(2面につづく)

# シーズの研修に第三者継承結びつける考えは

## 農林水産設部長「実習の受け入れ先の一つとしてマッチングを検討」

鶴岡市議会6月定例会一般質問で6月9日、日本共産党の加藤鉦一議員が、農業の第三者継承について、質問を行いました。

### 農業の第三者継承どう支援する



には、移譲者と継承者とお互いに強い信頼関係をつくり、地域住民との良好な関係を築くことが重要となる。

失敗の要因では、継承する資産の金額や評価の考え方が合わないこと、合意書が交わされず不安を抱くこと、仕事ぶりに対して頻繁に口出しすることなどがあげられる。

問 農村の高齢化と後継者不足が進む中で、血縁のない人への農業経営の継承、いわゆる「第三者継承」が注目されている。

第三者継承のメリットは、譲る人(移譲者)は、これまで築いてきた事業と信用が続いていく。

譲り受ける人(継承者)は、一定規模から経営を開始でき、地域に合った技術を学び、これまでの販路を利用できる。

全国的には伸び悩んでいるが、第三者継承の成功と失敗の要因についてどうか。

農林水産部長 第三者継承を成功させるため

問 本市の農業経営者育成学校シーズの研修に、第三者継承の課題を結びつける考えはないか。

農林水産部長 第三者継承を考えている農家から、情報が寄せられている。

移譲希望者の情報をリスト化し、実習の受け入れ先の一つとしてマッチングを検討していく。

問 第三者継承に対し、どう支援するか。

## 「役に立たない野党の議員を…」 暴言の菅原議長に抗議文送付

鶴岡市議会菅原一浩議長が、参院選山形選挙区の自民候補者の集いで6月24日、「地域活性化のための課題がまだまだ多いこの地域において、役に立たない野党の議員を当選を

させるわけにはいきません」と発言したことから30日、共産党市議団と遠藤初子、草島進一、田中宏、南波純議員の8人で、発言の撤回を求める抗議文を菅原議長に送りました。

農林水産部長 継承者にとって、過度な負担をかけた配慮も大切だ。

### 県の農業技術普及課

(一面のつづき)

地域の活力がどれだけ失われたのか、コロナ禍でむしろ小規模校の良さが見直されるのでは

と農業委員会、JAによる新規就農者研修受入協議会と、SEAD Sが連携して、就農後のサポートを行っている。

勉強会を開催し、関係機関・団体と連携して支援体制の充実・強化を図る。

ないか、長期的な視点で考えていく必要があります。

学校統廃合が少子化と人口減少を加速させ、平成大合併と同様に、取り返しのつかない過剰となる心配が十分にありません。

併と同様に、取り返しのつかない過剰となる心配が十分にありません。

給食セ整備基本構想骨子案も提示

新しい学校給

食センター整備の基本構想の骨子案についても提示されました。

現在の給食センターも、櫛引27年、朝日21年、温海21年、藤島20年が経過しています。

鶴岡センターの整備にあたっては、人口減少を考慮した適正規模と、各センターの効率化の検討が必要とのことです。

5年度に基本計画を策定し、6年度からPFI等官民連携の手法の導入について調査を行い、開設に向けて始動します。

教育委員からは、「老朽化は著しく、児童生徒に安心安全の給食を届けるためには、今の予定より開設の時期を早める必要があるのではないか」などの指摘がありました。

食センター整備基本構想骨子案も提示

### 建築課入札結果 ( ) 内は予定価格

6月30日入札分

- ・稲生消防ポンプ庫新築工事 (稲生一丁目15-17、22-44 小岩川巖25-3ほか) (入札3業者) 日栄産業(有) 8,750,000円 (8,920,000円) 工期~10/7 (落札率98.09%)
- ・櫛引スポーツセンター非常放送設備更新工事(三千刈字清和158-1) (入札8業者) 荘内防災工業(株)鶴岡営業所 3,520,000円 (3,650,000円) 工期~9/30 (落札率96.44%)
- ・上郷コミュニティセンター改修機械設備工事 (みずほ49-1) (入札9業者うち1業者欠席) 森建設工業(株) 9,100,000円 (9,300,000円) 工期~11/11 (落札率97.85%)
- ・上郷コミュニティセンター改修電気設備工事 (みずほ49-1) (入札16業者うち1業者辞退) エヌエス電工(株) 11,440,000円 (11,940,000円) 工期~11/11 (落札率95.81%)
- ・上郷コミュニティセンター改修工事 (みずほ49-1) (入札14業者うち9業者辞退) 笠原建設工業(株) 31,800,000円 (32,290,000円) 工期~11/11 (落札率98.48%)

### 農山漁村振興課入札結果 ( ) 内は予定価格

6月30日入札分

- ・油戸漁港浚渫工事 (油戸地内) (入札3業者) (株)山本組 17,500,000円 (17,680,000円) 工期~11/30 (落札率98.98%)

### 土木課入札結果 ( ) 内は予定価格

6月30日入札分

- ・市道神楽橋十三軒町線道路改良工事 (本町二丁目地内) (入札2業者) 小野寺建設(株) 15,500,000円 (15,610,000円) 工期~12/9 (落札率99.30%)
- ・市道南町荒町大宝寺町線ほか道路改良工事 (本町二丁目地内) (入札7業者うち1業者辞退) 笠原建設工業(株) 62,000,000円 (67,950,000円) 工期~5/3/24 (落札率91.24%)
- ・岡山最終処分場キャッピング工事 (岡山地内) (入札4業者うち1業者辞退) (株)佐藤工務 135,000,000円 (136,290,000円) 工期~5/3/17 (落札率99.05%)

